

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 神崎達朗 幹 事 小清水正義 会報委員長 安部信三



Reach Within to Embrace Humanity
心の中を見つめよう 博愛を広げるために

2011年～2012年度国際ロータリー会長
カルヤン・パネルジー

第1249回例会 2011年9月8日(木)(曇)

司 会 瀬戸 誠副幹事

点 鐘 神崎達朗会長

合 唱 「我等の生業」(三留文雄君)

ビジター紹介 内藤 優君 宇山忠男君(秦野) 菊池敏夫君(秦野中) 矢野一博地区米山奨学副委員長(秦野中) ルキック・トリッティマーさん(米山奨学生)

祝誕生記念日 <奥様>岩本君(9/8) 梅原君(9/12)

会長報告

- 10月の米山月間にちなんで、米山奨学生、モーさん(タイ)に卓話をお願い致しました。矢野地区米山奨学副委員長も同行されました。宜しく願い致します。
- ガバナー事務所より
 - 1、選挙人会開催の件
 - 2、2013年RI規定審議会に提出する立法案、地区大会にて賛否投票のお願いの件

理事会報告

- 国際奉仕委員会からの企画提案について
フィリピンの図書館への支援については理事会として応援する。 →承認
- MOA美術館主催、秦野児童作品展協賛について
新世代奉仕委員会より 10,000円協賛する、 →承認

- クラブ細則の見直しについて

結論は持ち越しとする。

(第2条 理事会 副会長1名・・・追加)

(第5条 第2節 会費は年額24万円とし・・・22万円以上に訂正)

- 社会奉仕委員会より

9/24、たばこ祭りで麻薬撲滅運動パレード参加者にお弁当を社会奉仕委員会より支出する。 →承認

幹事報告

[週報受理] 寒川

[受付文書]

- 秦野市交通安全対策協議会より、秋の全国交通安全実施要綱について(お願い)

期間 9/21～30までの10日間

- ロータリーの友事務所より、英語版注文について、および新年度から「言いたい 聞きたい」の欄の中に「私の愛用品」の欄を設けましたので、ご投稿ください(2011年9月号縦組P15参照)

- 秦野市市民の日運営委員会より、第32回秦野市市民の日事業への協賛について(お願い)

- 秦野警察署より、秦野暴力団排除対策推進協議会総会の開催について

開催日時：9/27(火) 14:30～16:30

会員数	40名
出席数	33名
出席率	86.84%
前々回の修正	83.78%

メークアップ	[事後] 岩本君 前君 山本君(秦野)
--------	------------------------

本日のプログラム	9月15日(木) ○ 卓話 北村(俊)君
----------	-------------------------

次週のプログラム	9月22日(木) ○ 卓話 後藤定毅バ ストガバナー
----------	----------------------------------

開催場所：神奈川県秦野警察署 4F 講堂
【例会変更】 平塚西

スマイル報告

- 矢野一博地区米山奨学委員会副委員長(秦野中)「米山奨学生の卓話の随行員としてお伺いしました。米山月間にちなんでの出席です。宜しくお願いします」
- 内藤 優君(秦野)「久しぶりにメーキャップさせて頂きます。宜しくお願いします」
- 菊池敏夫君(秦野中)「お世話になります」
- 神崎達朗君「ルキッラック・トリッティマーさん、本日の卓話、宜しく！矢野さん、ご苦勞様です」
- 小清水正義君「だいぶ涼しくなりましたね」
- 岩本英貴君「妻の誕生日祝い、ありがとうございます。なんと当日でございます」
- 梅原正美君「妻の誕生日祝い、ありがとうございます。いつも妻には感謝し、手をこすり合わせています。先日はこすり合わせ過ぎて、手の皮がむけ、柔らかな肌ができました。この手は柔らかな乳児のような手だったので、初心に戻れというメッセージだなと思って、頑張っています」
- 瀬戸 誠君「先週、偶然にもバンコクに行きました。¥10,000 で 3,900 バーツでした。円高です。今日のモーさんの卓話が楽しみです」
- 酒井健一君「矢野さん、モーさん、ご苦勞様です」
- 桐山晃忠君「今月は新世代のための月間です。子供達と一緒に運動・旅行にと出かけましょう！」
- 諸星常平君「今度は西日本が台風の被害ですね。日本も大変ですが、頑張っしてほしいものです」
- 原 郁夫君「長女がイギリス留学より戻りました」
- 高橋修平君「会長、原さん、三留さん、増強活動にご協力下さいまして、ありがとうございます。今後とも宜しくね！」
- 今井茂文君「昨日のゴルフコンペでラッキーな事がありました。スマイルします」
- 高橋幸雄君「朝な夕なに秋を感じています。食欲の秋にスマイルします」
- 古谷スミ子さん「米山奨学生の方の卓話を楽しみにしております」
- 山口光弘君「スマイルします」
- 前 肇君「スマイルします」

合計 41,000 円

委員会報告

- 社会奉仕委員会 加藤一也委員長

1、「芝桜草取り」について

日時 9/10(土) 9:00～

※ 5分、10分でも、時間がある方は御参加下さい。地域の皆さまも多く参加して下さいます。

2、「麻薬撲滅キャンペーンパレード」参加のお願い

日時 9/24(土) 12:00

(本町小プール横集合)

※ 昼食は用意致します。

- ゴルフ同好会 今井茂文君
同好会メンバーは例会終了後、お残り下さい。臨時総会を開催いたします。
- テニス・温泉同好会 三留文雄君
東北方面(花巻温泉、中尊寺他)参加者は例会終了後、お残り下さい。
- 親睦活動委員会 山口光弘委員長
「家族親睦旅行」(東京方面)収支会計報告書を配布いたしました。

参加者 51名

収入 例会費、親睦活動費、職業奉仕 ご祝儀

計 816,066 円

支出 バス代、保険代、食事代、その他 計 816,066 円

※詳細は報告書をご覧ください。

卓話

「米山月間に因んで」

- 酒井健一米山記念奨学委員長

8月、江の島の清掃に参加してきました。バーベキュー大会にも参加、タイからの米山奨学生が2名参加していて、その1人が今日の卓話をして下さる通称“モーさん”です。秦野名水RCはタイへ消防自動車を贈っている話をしたところ、「本当ですか？月間の卓話をさせてください」と言われ、矢野さんに相談し、本日の卓話となりました。モーさんの紹介を地区米山奨学副委員長の矢野さんにして頂きます。

- 矢野一博地区米山奨学副委員長



米山月間卓話に米山奨学生、ルキッラック・トリッティマーさんの随行員としてお伺いさせていただきました。地区米山奨学委員会 副委員長 矢野一博です。(秦野中RCの会員です) 宜しくお願いします。10月は米山月間・職業奉仕月間であります。

ご存じのとおり、1905年ポールハリス他3名と世界初の奉仕クラブ「ロータリー」を創始されました。日本では1920年東京ロータリークラブ創立されました。ポールハリスさんも日本のロータリーの創始者であります米山梅吉さんも偶然にも生まれは同じ1868年(慶応4年)であります。米山梅吉さん1946年4月28日(78歳)で、ポールハリスさんは1947年1月27日(79歳)で逝去されています。米山梅吉さんは、数多くの奉仕活動に貢献、教育支援にも尽力されました。こうした梅吉翁の偉業を永遠に偲ぶことができるような有益な事業をやろうという機運が東京RCで高まりました。当時の講演記録に、「……将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、まず何よりも、アジア諸国の理解を得なければならない。それにはアジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない——」

その後、東京RCが「米山基金」を設立して募金活動を開始し、この【米山基金】がやがて全国RCの共同事業として発展し、現在に至っている。

さて皆様ご存じのとおり、ロータリー米山記念奨学事業は日本の全ロータリー34地区が参加する『多地区合同奉仕活動』で全国のロータリアンから寄付金を財源として日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援をおこなっております。

なぜ外国人留学生を支援するのか?

その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい……。このような思いを込めて過去の先人たちによって世に送り出された奨学生は累計16,000人強になっています。

米山奨学事業の活動の継続性についての寄付金は地区運営方針として会員1人2万円以上の目標額を掲げました。今年度の寄付金が2年後1人でも多くの奨学生を迎え入れることが叶えられるよう目標にむけて活動の開始です。

今年度当地区の奨学生は(2011-2012)

- ・継続奨学生11名
(そのうち奨学期間9月までの奨学生3名)
- ・新規奨学生19名
合計30名です。

日本の全ロータリー34地区が参加するロータリアンからの前年度の寄付金の傾向は13億1400万円。

【800名の奨学生を受け入れる為には

14億5000万円が必要。】

2780地区の前年度は皆様のご協力により目標額2万円を達成することができました。因みに

2010-2011年度 寄付額 一人 20,733円

2780地区では68クラブ中

1人2万円以上達成クラブ数 35クラブ

あと一步のクラブ数 7クラブ でした。

米山月間に因んで、クラブはこの月に特に米山奨学事業の意義を深く認識して頂くことと、寄付金を募る活動月間でございます。

奨学事業の価値は、

“どんな奨学生を採用したか”で決まります。

さらに、意味のあることは、

“どんな奨学生に育てたか、育ってくれたか”です。

米山奨学・学友のなまの声を聞いていただき、交流を通じてロータリー活動がクラブ会員の皆様の心に触れる機会を与えて下さいましたことに厚くお礼申しあげます。

それでは米山奨学生をご紹介します。

氏名 ルキッラック、トリッティマーさん

(通称モーさん)

国籍は タイ です。

東海大学 修士2年生です。

専攻は文学研究科(日本文学専攻 日本語教育)

世話クラブ 平塚RC

○ ルキッラック、トリッティマーさん(通称モーさん)



私は5歳まで親の事情で、叔母さんに預けられ、弟が生まれてやっと家族皆で暮らせるようになりました。親に褒められる事が私の最も嬉しい事でした。クラスの成績一位になると、新しい玩具がもらえます。というより、普段は玩具が買えないので、頑張って勉強して玩具をゲットするのです。

先に言っておきたいのは、タイの普通の学校は日本の学校のように、サークルや部活などが無いのです。私の母校はとても田舎にあって、回りは池と森しかないのです。だから、水泳なんて習ったこともありません

高校3年生のときに、ちょうど ODOS という奨学金制度が出来ました。ODOS とは、市から一人の学生を選び海外留学させる奨学金制度です。当時は成績と英語の筆記試験と英語の面接だけでしたが、あまり英語の自身がない私は、親に内緒にして、受験しました。期待させたくないのもあって、心配させたくないという理由でした。結果は、日本に行く切符を手に入れることが出来たが、私には重大な責任感が生まれました。私は、国費留学生として来日しました。但し、国の中で20人しか選ばれない他の奨学金生のように、IQが高いという訳ではありません。外国人だから、偏見の目があるにも関わらず、IQの高いタイ人たちにも偏見の目で見られていました。私自身も、自分は頭が良いとか、何でも出来るとは思っていません。自分が努力しないと出来ないと思っているので、精一杯頑張るのです。タイでは褒められていた自分が中々出来なくて、一人で泣いていました。自分が悩んでいる事があっても家族には言えませんでした。でも、親の期待を裏切る事ができないので、日本語を頑張って覚えました。その結果、日本語能力1級を取りました。その後、東海大学に進学しました。大学の日本語のスピーチ大会に2回参加して、特別賞と準優勝を頂きました。卒業式の際には、学部留学生総長賞と足利惇氏賞を授与されました。大学院の日本語教育コースに進学することにしましたが、進学したいと思っても、学部でもらっていた奨学金は学部までしかもらえないという条件でした。家族の経済事情では、日本の大学の学費は払えません。先輩から米山奨学金の話を聞き、私は自分の将来をかけました。奨学金が貰えたら日本に残る—貰えなかったら帰国して、タイの大学にいくと。今は貰っている奨学金で、学費と生活費に使っています。

人は他人の為に何かをするのは、とても勇気が要る事だと思います。私も、これからは自分の為ではなく、他の人とも助けあっていきたいです。今は何が出来るかさえ分からないのですが、私は諦めない事だけは頑張りたいと思います。私は、今までのように褒められたいというよりも、皆さんには応援して頂きたいです。何かをやろうとすると、タイ人がよくいう、「幸運でね」の代わりに、日本人は「頑張ってね」と言っています。なので、私は自分自身が頑張

らないといけないと思っています。幸運は使い切っちゃったかも知れません。これからは自分の力で、人の為に役に立てる事を頑張りたいと思います。



□■ 9/10、芝桜の草取り ■□



暑い中、ありがとうございました！
(撮影者：岩本英貴君)